

NAS

BlackNihonkai

更新日：2025 年 1 月 31 日

1 samba のインストール

「samba」を使うことでファイルサーバを実装する。apt 形式でのインストールの場合は??に示す。インストール後に samba 上でログインするためのユーザを??に従って登録する。samba 用のユーザは必須で複数人でファイルサーバを使う場合にはそれぞれにユーザが必要になる。

コード 1 samba のインストール

```
1 sudo apt install samba
```

コード 2 samba のユーザ登録

```
1 sudo pdbedit -a ユーザ名
```

2 samba の設定

2.1 smb.conf の編集

samba の設定ファイルは「/etc/samba/」に生成される。「smb.conf」のバックアップをとってから編集する。「smb.conf」ファイルの最後尾に??に示されるものを追加する??中の「[share]」にかかれているものがサーバ名として表示される。

コード 3 smb.conf の追加内容

```
1 [share]
2 path = /path/to/directory
3 writeable = yes
4 create mode = 0777
5 directory mode = 0777
```

2.2 構文チェック

以下に示すコマンドで構文チェックをしておく。「Loaded services file OK.」と出力されれば問題ない。

コード 4 samba の構文チェック

```
1 testparm
```

3 samba の実行

samba サーバを実行する。??のように smb.conf ファイルの設定を反映して実行する。??のようにすることで、サーバ機の起動時に samba サーバが自動で実行されるようになる。

コード 5 設定の反映と samba サーバの実行

```
1 sudo systemctl restart smbd nmbd
```

コード 6 サーバの自動起動

```
1 sudo systemctl enable smbd nmbd
```